

この「ハーブティー」は、飲みやすいと好評でした。
ちなみに「ハーブティー」は我が家で栽培・収穫・パック詰めを一環し管理したものを
使っており、19年間販売しております。
これからも、食育活動として一人でも多くの方にお話しを聞いていただき、少しでも
お役に立てたらと考えています。

※詳細については、北陸農政局Webサイトをご覧ください。
<http://www.maff.go.jp/hokuriku/safe/shokuiku/column.html>

▽注目情報

■令和元年度「第3回食育活動表彰」&事例集の掲載について

平成28年度から第3次食育推進基本計画がスタートしたことから、農林水産省は、平成28年度に「食育活動表彰」を新たに立ち上げました。「食育活動表彰」は、従来の食育推進ボランティア表彰よりも表彰の対象者を拡大し、ボランティアのみならず、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等の事業活動を通じて食育を推進する優れた取組を表彰するものです。

令和元年度は、第14回食育推進全国大会において、「第3回食育活動表彰」として、「ボランティア部門」で9件、「教育関係者・事業者部門」で12件の優れた取組を行っている個人や団体が表彰されました。

また、受賞者の取組をまとめた本事例集は、地域で様々な食育活動を行っている方々の参考としていただけるよう作成いたしました。皆様の今後の食育活動をより一層充実したものにさせていただくために、ご活用下さい。

※詳細については、農林水産省Webサイトをご覧ください。
<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/hyousyo/3rd.html>

■令和元年度（第4回）食育活動表彰の応募を開始しました

食育を推進するためには、農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動、教育活動又はボランティア活動を通じて、食育の推進に取り組む者（以下「食育関係者」という。）による取組が全国で幅広く行われることが重要です。

農林水産省は食育関係者を対象として、その功績を称えるとともに、その取組の内容を広く国民に周知し、食育を推進する優れた取組が全国に展開していくことを目的として表彰を行います。

◇応募部門

ボランティア部門
教育関係者・事業者部門

◇応募締切

令和元年10月31日（木曜日）必着

◇表彰

表彰式：令和2年6月27日（土曜日）第15回食育推進全国大会（予定）

会場：愛知県国際展示場（愛知県常滑市）

※受賞者は6月の表彰式への参加をお願いします。

※詳細については、農林水産省Webサイトをご覧ください。
<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/190712.html>

■「令和元年度地産地消等優良活動表彰」の募集について

農林水産省は、全国各地のそれぞれの立地条件を活かした創意工夫のある様々な

地産地消及び国産農林水産物・食品の消費拡大の取組を募集し、優れた取組を表彰する「地産地消等優良活動表彰」を実施します。

この度、本年度の応募を開始しました。

なお、北陸農政局では、応募のあった管内の団体等の中から、優れた取組・活動に対して北陸農政局長賞を授与することとしています。

◇応募部門：生産部門、食品産業部門、教育関係部門及び個人部門

◇応募期間：令和元年6月24日（月曜日）～8月9日（金曜日）

◇応募方法：北陸農政局経営・事業支援部地域食品課へ郵送又は受付用メールアドレスに応募書類を提出

※応募方法等詳細については、以下のURLをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/service/190624.html>

■「第4回 全国子ども和食王選手権」の開催及び参加者の募集について（再掲）

農林水産省は、日本の伝統的な食文化である「和食」やふるさとの「郷土料理」に対して、子どもたちの強い関心と理解を育むことを目的に、「第4回 全国子ども和食王選手権」を開催します。

「第4回 全国子ども和食王選手権」の開催に当たり、全国の小学校の児童と未就学児（和食フォト部門のみ）を対象として、参加者の募集を開始しました。

小学校1年生～3年生を対象とした「和食お絵かき部門」、小学校4年生～6年生を対象とした和食の知識と技を競う「和食王部門」、そして未就学児及び小学校全学年の児童を対象とした「和食フォト部門」（今年度から新設）への参加を通して、子ども達の和食文化に対する理解を深め、その普及を推進します。

◇募集内容

募集部門及び応募企画

1. 和食お絵かき部門：「和食」や「郷土料理」に関するお絵かきと、一言コメントを募集します。（小学校1年生～3年生対象）
2. 和食王部門：2～3名1チームで協力しながら「和食」や「郷土料理」に関するお絵かきまたは写真と、その料理を選んだ理由をおすすめコメントとして書いたものを募集します。地方予選通過チームは、全国大会で和食の知識や実技等を競っていただきます。（小学校4年生～6年生対象）
3. 和食フォト部門：「和食」や「郷土料理」と家族や地域の人々が写った写真と、一言コメントを募集します。（小学校1年生～6年生対象）

◇募集期間

1. 和食お絵かき部門：令和元年6月17日（月曜日）～9月13日（金曜日）当日消印有効
2. 和食王部門：令和元年6月17日（月曜日）～9月13日（金曜日）当日消印有効

◇応募方法

1. 和食お絵かき部門：和食や郷土料理をテーマにした絵（4つ切り（380ミリ×540ミリ）以内）と、一言コメント。（パステル、絵の具等画材は自由）
2. 和食王部門：和食や郷土料理をテーマにした絵や写真（4つ切り（380ミリ×540ミリ）以内）と、その料理名、その料理のおすすめコメント100文字以上。
3. 和食フォト部門：和食や郷土料理をテーマにした写真（6つ切り（6つ切りワイド）以内）と、一言コメント。

※詳細については、農林水産省Webサイトをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/wasyoku/190617.html>

■「Savor Japan（農泊 食文化海外発信地域）」の令和元年度の募集を始めました。（再掲）

農林水産省は、地域の「食」とそれを支える「農林水産業」を核として、訪日外国人を中心とした観光客の誘致に努める地域の取組を「SAVOR JAPAN（農泊 食文化海外発信地域）」として認定する制度を平成28年度に創設しました。

○応募期間：令和元年6月1日（土曜日）～7月31日（水曜日）まで（必着）
農林水産省食料産業局食文化・市場開拓課へ提出
応募期間終了後速やかに審査を行い、11月頃目処に結果の公表

※応募方法等詳細については、農林水産省Webサイトをご覧ください。
<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/eat/savor.jp/index.html>

■第18回「杉田玄白賞」の募集について

小浜市では、郷土の偉人杉田玄白先生の「医食同源」の理念に沿って、食と医療・健康増進に関する進歩的な研究や取組を行っている方、食育に関する進歩的な取組や地域活動を行っている方を全国から募集し、その中から功績顕著な人や団体を「杉田玄白賞」として表彰します。

- ◇対象：1 食と医療に関する進歩的な取組・研究を行い、実績をあげている個人または団体。
2 食と健康増進に関する進歩的な取組・研究を行い、実績をあげている個人または団体。
3 食育と地域活動に関する進歩的な取組を行い、実績をあげている個人または団体。
- ◇募集期間：令和元年7月8日（月曜日）から8月9日（金曜日）
◇審査：10月下旬（予定）
◇表彰及び講演会：令和元年12月14日（土曜日）

※応募方法及び詳細については、小浜市ホームページをご覧ください。
<http://www1.city.obama.fukui.jp/category/page.asp?Page=288>

■農林水産省広報誌「a f f（あふ）」のお知らせ

「a f f（あふ）」は、agriculture（農業）+forestry（林業）+fisheries（漁業・水産業）の頭文字をとったタイトルの月刊誌です。食育、森林づくり、魚食事情など、身近なテーマで農林水産行政をわかりやすく解説しています。

令和元年7月号は、特集1「自然と暮らそう」と題し、実際に地方移住した方々にインタビューし、移住のきっかけや生活の様子などを紹介。
また、特集2「農業のめぐみ」として「農業・農村の有する多面的機能」が紹介されています！
ぜひご覧ください。

※詳細については、農林水産省Webサイトをご覧ください。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

■農林水産省における食育に関する令和元年度予算の概要について（再掲）

※詳細については、農林水産省Webサイトをご覧ください。
<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/torikumi.html>

▽災害に関する情報について

農林水産省における災害に関する情報を随時更新しています。

※詳細については、農林水産省Webサイトをご覧ください。
<http://www.maff.go.jp/j/saigai/index.html>

▽「消費者の部屋」の特別展示について

北陸農政局では、消費者の皆さんとのコミュニケーションを深めるため「消費者の部屋」を設け、農林水産行政や食生活などに関する情報の提供や展示、消費者相談などを行っています。お気軽にお立ち寄りください。

■7月期のテーマ展示

令和元7月8日(月曜日)～7月26日(金曜日)

☆『農山漁村で育む子どもの元気』

農山漁村で、体験などを通して、自然や文化、人との交流を楽しむ余暇の過ごし方などを紹介します。

■8月期のテーマ展示

令和元7月29日(月曜日)～8月30日(金曜日)

☆『北陸の“牛乳・乳製品”と“園芸作物”の美味しい関係！』

「北陸の“牛乳・乳製品”と“園芸作物”の美味しい関係！」をテーマに、展示を行います。体験学習もあります。

※開室時間：月曜日～金曜日：9時～17時（祝祭日及び年末年始は除く）

※詳しい内容については、北陸農政局Webサイトをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/hokuriku/safe/consumer/snnai_f.html

▽会員の皆様からのお知らせ

■富山市で「富山八百屋塾」を開催（7月27日）

野菜と果物についての講演会です。市場関係者、一般消費者、どなたでも自由に参加できます。富山市公設地方卸売市場正門にて『八百屋塾に参加』で入場できます。参加費無料ですので、ぜひお越しください♪

◇日時：令和元年7月27日（土曜日）7時00分～8時00分

◇場所：富山中央青果(株)1階ジャンボせり台（富山市掛尾町500）

◇内容：◆野菜：「長野県産キャベツ」

講師 島田 吉隆 氏

「長野県産レタス・サニーレタス」

講師 川倉 史嗣 氏

◆果物：「山梨県産 桃」

講師 平野 弘行 氏

「佐賀県産 温室みかん」「愛知県産 温室みかん」

講師 中崎 宏幸 氏

プチ情報：「富山県産野菜・果物情報 射水 枝豆」

講師 三村 匡慶 氏

お問合せは、富山八百屋塾（富山青果物商業協同組合 電話：076-495-2488）

■富山市で「第11回豊田こども食堂」を開催（8月10日）

本会は、富山市豊田校区に居住する子供を中心に、温かい食事の提供や地域住民の交流の場づくりを通して、住民同士の繋がりと関係づくりを推進することを目的としています。

当日は富山北保健所無料健康相談も予定されています。

- ◇日時：令和元年8月10日（土曜日）12時00分～13時00分
- ◇場所：CO・OPとやま 北部センター2階（富山市城川原1丁目1-28）
- ◇参加費：こども（高校生まで） 無料、大人 300円
※年配の方もどうぞ！

お問合せは、豊田こども食堂 林 吉夫（電話：076-438-3156）

■金沢市で「じわもん 新・ご当地グルメコンテスト」のレシピを募集（10月5日まで）

石川県料理学校協会は、食生活の改善・向上と家庭料理の教育普及を目的とした「食育」の料理コンテストを毎年開催しています。

本年度は～地産地消・石川県産食材をいかして～「じわもん 新・ご当地丼 コンテスト」と題し、石川の食材を使った、和・洋・中華の新しいご当地丼を募集します。

- ◇応募期間：令和元年8月1日（木曜日）から10月5日（土曜日）
- ◇応募資格：中学生、高校生、短大・大学生、専門学校生、料理学校生徒、一般（どなたでも応募可）
※1人またはグループ参加も可
コンテスト日時：11月10日（日曜日）（一次審査通過後）

※お申込み・お問合せ及び応募方法について
石川県料理学校協会 事務局（青木クッキングスクール内）
金沢市長町1丁目1-17
電話：076-231-2501 FAX 076-231-2500
メール：acs@aokicooking.com

▽お知らせ

■令和元年10月から消費税の軽減税率制度が導入されます。

軽減税率制度に関することや中小事業者等向けの支援につきましては、以下のホームページ等をご覧ください。

○軽減税率制度に関すること・・・国税庁HP 又は最寄りの税務署
(<http://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu//index.htm>)

※ 消費税軽減税率電話相談センターのお問い合わせ（軽減コールセンター）
（専用ダイヤル0570-030-456）

※ 各都道府県の税務署で開催する説明会の日程をご覧ください。
どなたでも参加できます。

※ 軽減税率制度に関する動画（Web-TAX-TV）をご覧ください

○中小事業者等への支援・・・「軽減税率対策補助金事務局」（専用ダイヤル0570-081-222）(<http://Kzt-hojo.jp/>)

※ 軽減税率対策補助金の申請受付の期限が延長されました。
